

山加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	H26に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
①特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会	たいへんよい行事だと思う。開催地になかなか選ばれるものではないと思うが、いつごろ巡回ラジオ体操の応募をしたのか。	昨年応募しました。
②コミュニティバス	コミュニティバスにキラリンのラッピングをすると聞き大変うれしい。ぜひ実施していただきたい。	30万円の予算で実施します。この事業は、市役所の若手職員でプロジェクトチームを立ち上げ、その中で発案され、採択されたもののひとつです。
③土曜学習推進モデル事業	モデル事業として意義のあることと思うが、費用面の問題はないか。	国のお金を受けて市が実施するものです。授業のやり方などを調査研究して報告し、全国の市町村の学校で参考にさせていただくもので、事前事後にもアンケート等を取り、効果を見たいと思います。
④カモシカ被害	最近のカモシカが増えており、被害も増えている。法律改正に向けて市に動いてもらう必要がある。	他県のカモシカによる被害の大きい地域においてカモシカの捕獲が許可されている例があります。市としても県にも働きかけているところですが、被害がそこまで大きくないため、捕獲はできないとのことです。被害額の積み上げをしていかないと難しいかと思いますが、ご面倒かもしれませんが、被害があった場合には共済組合や農林振興センターに被害額の算定をしてもらうなど、ご協力をお願いします。
⑤道路段差	この公民館の前の道に大きな段差ができています。町内会で対応するのが難しいため、市で補修してほしい。	市道ではないので全面的な対応は難しいですが、現場を確認し、市の直営班で対応できるものであれば対応したいと思います。
⑥凍結防止剤	県の車だと思うが、冬場に乾いたアスファルト路面に毎日のように凍結防止剤を撒いており、ムダなことをしているように感じる。	県の基準を聞いてみます。滑川市の場合は、気温が氷点下になる予報があった時に、特に坂道などに凍結防止剤を撒いています。また、路面が乾いている時でも安全のために凍結防止剤を撒いています。
⑦融雪装置	安田地内の安田橋(県道黒川・滑川線)の融雪装置が破損していて機能していない。また、付近の安田神社の前の道(県道滑川自然公園線)にも融雪装置があるが、散水栓が破損している部分があり、水が漏れて毎日のように凍っており危険である。	毎年県が融雪装置の点検を実施しています。その際に必ず報告し、直してもらいます。
⑧道路	前回も言っているが、大きな事故が起こる前に武内プレスの前の道路に区画線設置をお願いしたい。道路法でも管理者は交通の安全のために必要な場所に区画線等を設置することとなっている。	前回のご提言の後に現地を確認しております。市としても、道路法上の定めもあり、なんとかしていきたいと思っておりますが、予算にも限りがあり、通学路など優先度の高いところから進めているところです。生活環境課とも協議して、今年できるものなら実施したいと思っておりますが、そういった事情にご理解いただければと思います。
⑨観光PR	全国へのPRが弱いように感じる。市単独では限界があると思われるため、県や旅行会社などとタイアップして県下の1つの観光資源として発信していけばどうか。海上観光において、観光船を2隻3隻と増やしていいか。また、ホタルイカは時期が限られているが海洋深層水は年中使える。こちらもタイアップなどでもっと発信を。	現在、滑川市から朝日町までのエリアで広域的な観光開発等を行う2つの協議会に属しており、共同で出向宣伝等を行っているほか、有楽町にある県のアンテナショップなども活用して宣伝しています。観光船につきましては、この時期に借りられる船が近くに無いのが現状で、船を購入するとなると1隻1億円ほどかかることもあり、二の足を踏んでいる状況です。滑川市は食事処や宿泊場所などの面で観光客を受け入れ切れていない部分もありますが、ご提言を参考に情報発信に努めていきたいと思っております。
⑩東福寺野自然公園	昔は道路に車が列をつくるほど盛況していたが、今はそういう状態ではない。もっとPRを。東福寺野自然公園の場所を尋ねられたこともある。看板などの設置も増やす必要があるのではないか。	昔はスーパー農道の安田交差点に東福寺野自然公園の看板がありましたが、台風で破損し、処分したままとなっています。観光PRという面からも、今一度看板も見直し、必要な場所に必要な物を設置したいと考えています。
⑪ほたるいか海上観光	ホタルイカ漁の時期はいつまでか。なぜ海上観光は連休までとなっているのか。	年によって前後しますが、漁期自体は例年6月中旬ごろまでかと思います。5月を過ぎてくるとホタルイカの漁獲量が落ちるほか、イワシやクラゲが網にかかるようになり、田んぼの代かきや田植えの濁り水が入ってきたりして、ホタルイカの発光状態が悪くなるため、海上観光は連休までとなっています。今年は2日前倒しでスタートしており、3月中は海が荒れやすいという問題がありますが、今後も引き続き前倒し運航の実施を検討していきたいと思っております。

山加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	H26に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑫通学路の街灯	昨今子どもたちを狙った犯罪などをよく聞く。中学生の部活帰りともなれば19時ごろになるが、街灯がないところは真っ暗である。市内の通学路の街灯について把握・点検してほしい。	昨年各学校において危険場所の洗い出しを行ったところですが、街灯についても点検したいと思います。事業所等と学校が連携し、安全メール等を活用して不審者などの情報をいち早くお知らせするようにしています。いろいろな対策を立てて、子どもたちの安全を守りたいと思います。
⑬サル被害	相変わらずサルの被害に困っている。電気柵もあまり効果が無いように思える。何か対策はないか。	東福寺野は範囲がとても広く、簡易的な電気柵を設置してはいますが、背が低いため、サルが木の枝などを渡って越えたりします。開や下野の電気柵は高さが1.8mほどもあり、丈夫で効果的である反面、設置費が高いです。サルは頭が良くなかなか捕獲できないため電気柵の設置を可能な限り推進しているところですが、広範囲に背の高い電気柵を張り巡らすとなると莫大な費用がかかり、維持管理の問題も出てきます。市としても対策に苦慮しているところですが、対策法を調査、研究していきたいと思います。
⑭バリアフリー工事	高齢の身内のため、家の中をバリアフリー化する工事をしたところ、施工業者にバリアフリー化の工事費に対する補助金などがあるのではないかと言われた。市役所に聞いたところ、事前に言ってもらわないとダメだと言われた。事前に言わなかったことは悪かったかもしれないが、もう少し説明などがあればと思う。高齢者や障がい者などの弱者にやさしい行政であってほしい。	行政的な話となってしまいますが、まず計画をだしてもらおうというのが通常の順序となっており、その流れの話を担当者がしたものと思います。できる範囲で柔軟な対応をしていきたいと思いますが、手続きに順序があることにご理解をお願いします。
⑮滑川オリンピック	滑川オリンピックは町場のほうの行事であって山場の方は関係ないと思っている人が周りに多い。滑川市民全体で盛り上げるためにPRを早めに、どんどんしてほしい。中身はいつごろ話し合われて、いつごろ市民の耳に届くのか。	早急に実行委員会を立ち上げ、詰めていきたいと思います。PRの仕方や、たくさんの方々が参加し、楽しめる方法などをぜひ教えていただければと思います。
⑯土曜授業	5月から土曜授業が始まるとのことだが、1年中通してなのか、それとも回数が決まっているのか。	5月10日から毎月第2土曜に実施することとしており、10回を目標としていますが、学校によっては運動会や卒業式などの行事等で回数が変わってくるかもしれません。